

# 「名音小学校のしめ縄づくり伝承活動の取組」

## 1 学校名

大和村立名音小学校

## 2 学年・人数

1年生から6年生（計19人）

## 3 日時・場所

### (1) 作成日時・場所

令和5年10月14日（土）名音小学校体育館

### (2) 発表の日時・場所

令和5年11月5日（日）学習発表会で展示 名音小学校体育館

令和5年12月22日（金）名音小学校玄関にしめ縄飾りとして

## 4 伝承・活用に取り組んでいる伝統行事について

### (1) 名称

しめ縄づくり（しめなわづくり）

### (2) 由来

旧暦の9月9日に行われる伝統行事「クガツクンチ」は、1年間の無病息災を感謝し、今後1年間の幸運を祈る「願立て願直し」の日である。その祭事は名音集落内にあるテラ（神社）で行われる。その際に使用するしめ縄を作ることが名音の青壮年団の恒例となっている。その取組を次の世代に引き継ぐために、令和3年度から学校でも取り組むことにした。

### (3) 準備など

しめ縄に使う材料である藁は名音集落の青壮年団でもあるPTA会長にお願いし、集落で使うものを使用させていただいた。名音集落青壮年団の方が指導者となり、児童一人一人が自分のしめ縄を作成できるように、丁寧に教えてくださった。また、全家庭にも家庭教育学級として呼びかけ、多くの保護者に参加していただいた。

## 5 地域との連携

クガツクンチの祭事を児童・教職員共に見学をさせてもらっている。名音集落に古くから伝わる伝統行事を実際に見たり感じたりすることができ、児童にとってたいへん意義ある体験となっている。

また、青壮年団が中心となって行われる縄をなう作業には教職員や児童も参加し、地域との交流を深めるよい機会となっている。

## 6 文化財伝承・活用の取組の工夫した点

(1) 活動前に完成した縄を見せた。

(2) 昨年度の祭事の写真を見せ、イメージをわかせた。

(3) 学習発表会ではブースを設置し、活動している際の写真や児童一人一人が作ったしめ縄や正月飾り用のしめ縄を展示した。

(4) 児童が作ったしめ縄を学校の正月飾りでも使い、成就感を味わわせた。

## 7 取組の様子（練習状況、発表の場等）



青壮年団による手本



親子で協力し自分のしめ縄づくり



習いながら最後まで自分の力で



正月飾り用は全員で協力して



作ったしめ縄を持って記念撮影



みんなで作ったしめ縄で正月飾り

## 8 参加児童生徒・保護者・保存会・教職員等の感想・意見

### 【児童】

- ・ コツが分かり，前よりも上手に縄をなえたので，うれしかった。
- ・ タイミングを合わせるのが難しかったけど，みんなで大きなしめ縄を作ることができてうれしかった。

### 【保護者・地域の方】

- ・ 集落の伝統を子供たちが体験することがうれしく，続けていけたらと思う。
- ・ 特に高学年の子供たちが上手に縄をなえるようになっていて，感心した。

### 【教職員】

- ・ 地域の方々の教えで上手に縄がなえるようになりうれしそうだった。
- ・ たくさんの保護者や地域の方々が参加してくださりありがたかった。